

京橋川オープンカフェ(左岸)B区画
企画提案概要書

令和8年5月28日
フードゲート株式会社





五穀外



五穀とは米・麦・あわ・きび・豆など、その地域や時代での重要な穀物を指しており、それらは税金の対称でした。

ところが、蕎麦だけは古くから食べられているにもかかわらず、痩せた土地でも栽培できるため課税対象にはなりませんでした。

蕎麦五穀外。蕎麦は古来からそれだけ庶民的な食べ物として私たちのそばにありました。

和食が世界遺産へ

食を通して“健康”を指向する「和食」は、健康や長寿への願いを込めるといふ「機能」を持ちあわせてる事から平成25年12月、ユネスコ無形文化遺産に登録されました。

ゆえに蕎麦は、私たちにとって一番身近な食の世界遺産ということが言えるのではないのでしょうか。

板蕎麦 香り家

板蕎麦は、訪れた客人をもてなすのに保管用の木箱を利用した事に由来します。田舎蕎麦に代表される挽きぐるみの蕎麦と出汁にこだわったかえし。「出し巻き玉子」「合鴨焼き」「板わさ」などに加え、季節食材を活かしたメニューも取り揃えています。東京恵比寿、広島でご愛顧いただいている香り家を京橋川の水辺に出店できればと思います。

営業時間／定休日：11時～22時／お盆・正月のみ休み





広島を水路を活かした観光都市へ！！

雁木から乗り降りする川の水上タクシーは、京橋方面へのルートがあります。今回、私たちが提案するのは、原爆ドームから雁木タクシーに乗って店下の雁木に到着、そして蕎麦を食するという情緒あふれるコース。原爆ドームと和食という2つの世界遺産を結びつつ、広島の水辺の観光地化に貢献していきたいと思います。これから増加が見込まれる海外観光客にも和の文化を楽しんで頂けるのではないのでしょうか。



店の雰囲気づくり

鉄板工法による建築。呉の造船技術など造船所が持つ特殊技術を平和利用する事を構想しています。また店内は、信楽焼きを中心とした器で提供することでの美味しさの演出。接客は、個々のもてなし力を発揮する風土づくりを目指します。



和とは、禾(穀物)を口にする事。平和の象徴とも言える和食を平和を願う広島で広げることには大きな意味を感じます。

